

新しい契約の仲保者

へブライ人への手紙第八章13節

「その日が来る。私はイスラエルの家、およびユダの家と新しい契約を結ぶ」と主は言われる。(8)

契約の民とされたイスラエルは、神との契約を破って神に背いたために、神に捨てられてしまいました。預言者エレミヤは、やがて新しい契約が結ばれる日が来ると告げました。そして今、この手紙の著者は、エレミヤの預言の言葉を引用しながら、エレミヤが絶望の中で語った言葉が遂に実現したではないかと語りまします。主イエスの十字架の血によって、神と神の民との間に新しい契約、救いの契約が結ばれたと。私たちの救いは契約に基づくものです。それはその時の気分によって簡単に変更されることのない確かな約束です。キリストが自らの血によって結ばれた契約であるゆえ、完全な契約なのです。ここに私たちの救いの確かさがあります。私たちの熱心さや真実さが私たちを救うものではありません。キリストの血による契約によって、確かな救いが私たちに与えられているのです。